

回答については、質問時の基準に沿って回答しておりますので、現時点とは異なっている場合もございます。

Q47（疥癬、リネン、滅菌、老人保健施設における対応）

羽毛布団持込の患者より疥癬が検出されました。

当院の疥癬における衣類の取り扱いのマニュアルでは、熱湯をかけるか50℃以上の湯に10分以上つけることになっており、羽毛布団のカバーは上記対応しておりました。しかし、羽毛布団本体は素材の関係もあり、できておりません。疥癬における羽毛布団の取り扱いについて教えてください。

A47

羽毛布団本体を熱湯で洗濯することができません。羽毛布団には下記の2つの方法が可能になります。

1. エチレンオキサイドガスによる滅菌処理（当院ではこの方法で行っています）
2. 疥癬（ダニ）は人間から離れると長期間に亘って生存できませんので、人が触れない場所にしばらく乾燥放置しておけば死滅すると思われます。

1が望ましいですが、ガス滅菌ができない場合は2でも良いと思います。